

令和2年度 教科シラバス（キャリアコース）

教科	地歴	科目	日本史 A
単位数	2	レポート	年間 6 回
教科書	日本史 A 現代からの歴史 (東京書籍)	副教材	

学習目標

<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学「歴史」での学習の復習もしながら、日本の近現代の歴史の展開を諸資料に基づき、地理的 条件や世界の歴史と関連づけて、現代につながる生きた歴史を学習する。 ・ 日本史の学習を通して、将来の日本を担う国民としてふさわしい歴史的教養を身につけ、主体的に生きる日本人としての自覚と資質を育てる。

学習内容

前期（4～9月）	後期（10～2月）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書は、P 2～9 5 までを学習。 ・ 学習の中心は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 私たちの時代と歴史 <ol style="list-style-type: none"> 1. 私たちと歴史の結びつき ○ 近代日本の形成 <ol style="list-style-type: none"> 1. 国際情勢の変化と明治維新 ○ 東アジア世界の変動と日本 <ol style="list-style-type: none"> 1. 日清戦争と近代社会の確立 2. 日露戦争と帝国日本の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書は P 9 6～2 0 0 までを学習。 ・ 学習の中心は以下の通り。 <ul style="list-style-type: none"> ○ 二つの世界大戦と日本 <ol style="list-style-type: none"> 1. 第一次世界大戦と帝国日本 4. 太平洋戦争 ○ 第二次世界大戦後の国際社会と日本 <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代世界の開幕と日本の戦後改革 ○ 現代の世界と日本 <ol style="list-style-type: none"> 2. 冷戦の終焉と日本

学習方法

週4日登校型	週1日登校型
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書本文を丁寧に読む。 ・ 教科書にでている基本的な歴史知識をしっかりと理解する。 ・ 歴史事件の理解が困難な部分については、授業時に質問して明らかにする。 ・ 主な歴史上の人物について、関心を持って調べて見る。 ・ 教科書、授業時の資料を用いてレポートを作成し、期限を守って提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書本文を丁寧に読む。 ・ 教科書にでている基本的な歴史知識をしっかりと理解する。 ・ 教科書、授業時の資料を用いてレポートを作成し、期限を守って提出する。 <p>※授業では各回のレポート作成について細かく解説し、考査で重要な点について触れるので、決められた回数に必ず出席すること。</p>

評価方法

週4日登校型	週1日登校型
レポートの提出と評価、授業態度、考査の成績を総合的に判断して評価する。	レポートの提出と評価、考査の成績を総合的に判断して評価する。